

News letter

October 1
2015
Vol.36



夏季休業期間中の国際交流イベント紹介

短期ホームステイプログラム ※学習院国際交流基金助成事業

昨年度より、長期休業期間中、本学留学生に対して、日本人学生の家庭に1泊～7泊のホームステイ体験を提供するプログラムを実施しています。今回は、7名の留学生が本プログラムに参加しました。ホストファミリーと参加留学生へのインタビューの一部をご紹介します（ホストファミリーは、国際交流ボランティアの活動のひとつとして、協力を募っています）。

今回は、冬・春季休業期間中に実施予定です。興味を持っていただいた方、次回募集をお待ちください！（ホームページや掲示板でお知らせします）

ホストファミリーをしてくれた日本人学生から

Q1. ホームステイ期間中、一番楽しかったことは？

- ・家族で山中湖へ出かけたこと
- ・家族で鎌倉や盆踊りに行き、日本の伝統を共に学べたこと
- ・お互いの好きな音楽を流して、一緒に歌ったりしたこと



Q2. 一番驚いたこと、印象に残っていることは？

- ・日本と中国の食事作法の違い
- ・蒸し暑い日本の夏の空気を、綺麗と言っていたこと
- ・料理を一緒に作り、とても辛い韓国のラーメンや見たことのない食材に驚いた！
- ・日本語や、日本人の生活を知ることにとっても熱心だったこと
- ・お互いの国のことを色々話したこと



Q3. ホストファミリーに興味がある学生へのメッセージ

- ・ホストファミリーを難しく考えず、ちょっと友達遊びに来る、という感覚で、気軽に考えて良いと思います。
- ・改めて日本の良さに気付くきっかけにもなると思います。
- ・自分と留学生が互いの文化を知り、学び、笑い合うことができる、本当に素敵な機会です。
- ・異文化交流したい方、未知の文化に触れてみたい方、ホストファミリーをおすすめします！

ホームステイをした留学生から

Q1. ホームステイ期間中、一番楽しかったことは？

- ・東京湾でナイトクルーズ ・家族でお祭り
- ・家族全員でのお食事。まるで私も家族の一員になったような雰囲気でも楽しかった。



Q2. 一番驚いたこと、印象に残っていることは？

- ・毎晩お母さんと食事をしながら話したこと。
- ・（敷き）布団を畳むこと。敷きっぱなしなのは「万年床」と言って、良くないことと教わった。

Q3. ホームステイに興味がある留学生へのメッセージ

- ・実際に日本の家庭の日常生活を体験したい方に変化おすすめです。絶対に忘れられない思い出になります。
- ・日本の家庭に泊まってその雰囲気を感ぜられる素晴らしい機会であるし、新しい友達ができるかもしれないです。学校とはまた違う日本の日常生活を楽しむこともすごくいいと思います。
- ・日本に長く暮らしても、日本の知らない文化がまだまだあり、ホームステイしないとわからないはず。ぜひ参加してみてください。



夏季日本語研修プログラム（8月18日～26日）※学習院国際交流基金助成事業

アジア・オセアニア圏の協定校からの留学生を受け入れて、今年で3年目の本プログラムは、豊島区の共催も得て、日本語日本文学の村野教授と日本語教育を専門とする学部4年生が中心となり、さまざまな文化学習プログラムを提供するものです。実施にあたり、多数の日本人ボランティアの協力も大きな力になり、学習面・生活面のサポートをしてくれました。

プログラムは講義のほかに、目白庭園での茶道・着付け体験や、俳句作り、グループ単位での都内フィールドトリップとその発表

会など、参加者が楽しみながら日本文化や日本語を学べる内容が盛りだくさんでした。

最終日、修了証を受け取り、日本語で堂々とスピーチする留学生たちの表情は、達成感と充実感に満ちており、講師やボランティア学生との別れを惜しみつつ、再会を誓っていました。

○参加した留学生からの感想

- ・伝統文化体験は自分の目で見、耳で聞き、実際に体験して、素晴らしいと思いました。着物を着て、茶道をして、俳句を作って、本当に忘れられない体験です。
- ・日本の文化について、やはり日本人の友達と一緒に勉強したから、多くのことを知ることができて良かったです。
- ・授業が本当に楽しくて、皆良かったので助かりました。もっと日本語の勉強しようと思いました。
- ・毎日学習院大学に通って、素敵な大学だと思いました。将来機会があったら、次は交換留学生として留学してみたいです。
- ・学習院大学で勉強することができて、みんなといい友達になって、本当に嬉しかった。ぜひまた日本語を一生懸命勉強して、日本文化をもっと知って、また日本に来たいと思います。
- ・たぶん人生ではもう経験できない本当に楽しい経験だったと思います。
- ・皆と一緒にこの一週間は、学生時代の中で一番美しい思い出かもしれない。

○日本人ボランティアから、「最も印象に残っていることは？」

- ・（俳句の授業で）留学生の発想が独特で素晴らしい。
- ・知っている日本語を使って一生懸命に考える姿に感心した。
- ・中国やタイの留学生から、彼らの生活様式や習慣などを聞いたこと。アジアでの日本文化の浸透具合も知ることが出来て、アジア圏の文化に興味を湧かされた。
- ・留学生の皆が、言葉や国籍の違いを感じさせず、積極的にコミュニケーションを取ろうとしていたこと。
- ・新しい友人として触れ合う中で生まれた素晴らしい人間関係、様々な思い出。
- ・留学生の日本語学習に対する姿勢や、そのレベル・学ぼうとする意欲の高さ、言いたいことを日本語でスラスラと話せる姿に、刺激を受けた。これからの自身の外国語学習へのモチベーションが上がった。



<協定校からの参加留学生>

| 参加国 | 参加大学 | 参加留学生 |
|-----|---------|--------------------|
| 中国 | 北京大学 | 夏 坤 (カ コン) |
| | 北京外国語大学 | 趙 嘉昂 (チョウ カコウ) |
| | 北京郵電大学 | 黄 雯 (コウ ブン) |
| 韓国 | 啓明大学校 | 李 東柱 (イ ドンジュ) |
| | | 金 允京 (キム ユンギョン) |
| | 東国大学校 | 洪 荼羅 (ホン ダラ) |
| | | 金 明哲 (キム ミョン Chol) |
| | | 李 智恩 (リ ジウン) |

| 参加国 | 参加大学 | 参加留学生 |
|----------|----------------|---|
| 台湾 | 東呉大学 | 徐 紫婕 (ジョ スージェ) |
| | 淡江大学 | 謝 宜君 (シェ イージュン) |
| タイ | アサンプション大学 | 黄 仲麒 (コウ チューキ) |
| | | Chuttimaporn, Napa (チュティマーポーン ナパ) |
| ニュージーランド | ウェリントン・ビクトリア大学 | Kraemer, Megan Lee (クレーマー メガン リー) |
| | | Slocombe, Maiko Isabella (スローコム マイコ イザベラ) |

夏季語学研修 (イギリス・韓国・国内英語研修)

国際交流センターでは、毎年夏・春の長期休業期間中に、さまざまな国・地域で語学研修を実施しています。今年度の夏季休業期間は、イギリス、韓国、そして日本国内の英語教育機関で語学研修をそれぞれ実施し、のべ61名の学生が参加しました。

英語研修

◎ヨーク大学 (イギリス) ※本学協定校 <参加 29名>

期間：8月7日～29日

研修内容：オーラルコミュニケーションに特化した英語レッスン及びホームステイで異文化交流、現地学生メンターとの交流など

○夏季語学研修・参加学生を代表して

ヨークはとても安全で綺麗な街で、初めて海外に行く人でも安心して留学出来る街だと思います。ヨーク大学の授業は、イギリスの文化・歴史・日本との違いなどを英語で学ぶ事が出来、コミュニケーション能力の上達を実感しました。ホストファミリー以外の現地の人との交流機会も多く、とても良い経験になりました。(化学科4年 森下理帆さん)



◎ブリティッシュヒルズ (福島県) <参加 29名>

期間：8月29日～31日

研修内容：英国文化をそのまま再現したブリティッシュヒルズで、ネイティブ講師による英語レッスンや異文化体験プログラムに参加

韓国語研修

◎東国大学校 (韓国) ※本学協定校 <参加 3名>

期間：8月10日～8月21日

研修内容：クラス別韓国語授業、近郊旅行や放送局見学、キムチ作りなどの文化体験、パティとの交流など



※平成27年度春季休業期間中も、イギリス、台湾での語学研修を実施予定です。長期留学の準備や、海外未経験の方も、短期研修に参加してみませんか？詳細は、G-Port、ホームページ等で随時公示します。まずは説明会にお越しください！

留学生のためのイベント (平成27年度1学期)

◎4月23日(木) 留学生春の懇親会

今年4月に入学した留学生を歓迎し、懇親会を開催しました。学長、副学長及び留学生と関わりのある教職員や在学生、高等科在学中の留学生や日本人ボランティアなど140名以上が参加し、新入留学生の学生生活スタートを賑やかに祝いました。



◎5月17日(日) 留学生バス旅行

留学生が日本文化を体験し、学生・スタッフ間の交流を深める目的で、浅草・両国方面への留学生バス旅行を実施しました。江戸風鈴絵付け体験や、江戸東京博物館見学を楽しみました。

○参加した日本人ボランティアより

江戸風鈴の絵付けなど日本人でもなかなか経験できない体験が出来て楽しかったです。留学生は思い思いの絵を描いていて、感心しました。(ドイツ語圏文化学科4年 山内美樹さん)



◎7月4日(土) 留学生と歌舞伎鑑賞教室

【霞会館教育助成金事業】

留学生が日本の伝統文化芸能に触れる機会として、歌舞伎鑑賞教室を実施しました。今年の演目は「義経千本桜」でした。

○参加した留学生より

色々歌舞伎についての専門用語や基礎知識を身につけました。物語そのものもすごく面白かったと思います。役者さんの衣装も舞台も、とてもきれいでした。さすが日本伝統芸能という感じですね。(日本語日本文学専攻D1年 張明さん/中国)



◎7月21日(火) 協定留学生のフェアウェルパーティ

今年の1学期で留学を終了した協定留学生送別のためのフェアウェルパーティを行いました。センター所長や、日本語の田中先生をはじめ留学生や日本人ボランティア、スタッフが集い、涙で別れを惜しみながらも笑い声があふれる温かなひとときになりました。



海外協定校と協定留学プログラムによる留学生・派遣学生

■新たに交流協定を締結しました。

○カリフォルニア州立大学フラトン校 (アメリカ)



California State University, Fullerton
カリフォルニア州立大学フラトン校は、カリフォルニア州に23あるカリフォルニア州立大学の一つで、ロサンゼルスから約40km離れたオレンジ郡にあります。毎学期、35,000人以上の学生が在籍し、そのうち、約3,000人を81カ国からの留学生が占めています。

8学部があり、49の修士課程プログラムを含む100以上の学位プログラムを提供しており、実用的な授業を履修しながらリサーチのできる大学として定評があります。Western Association of Schools and Colleges (WASC) 認定の大学で、U.S. News & World Reportという雑誌では、14年連続で西部のトップ公立大学の一つとして紹介されています。今年のランキングは9位でした。

1. 創立：1957年
2. 所在地：アメリカ カリフォルニア州
3. 学生数：約35,000人
4. 学部：Arts, Business and Economics, Communications, Education, Engineering and Computer Science, Health and Human Development, Humanities and Social Sciences, Natural Sciences and Mathematics

○ウェスタン・オンタリオ大学 (カナダ)



The University of Western Ontario
ウェスタン・オンタリオ大学は、カナダ・オンタリオ州南西部最大の都市ロンドンにある1878年に創立された大学であり、12の学部と3つの提携校を有する総合大学です。Forest Cityと呼ばれる町の緑豊かなキャンパスに約1,400名の教員と3万人に近い学部生および大学院生が学んでいます。近年国際交流に力を入れており、25ヶ国85の大学と交換留学協定を締結しています。

1. 創立：1878年
2. 所在地：カナダ オンタリオ州 ロンドン市
3. 学生数：学部生約22,500人、大学院生約5,000人
4. 学部：Social Science, Business, Arts and Humanities, Education, Law, Science 等

*一部掲出済の新規協定校は前号をご参照ください。

このほかに現在、国立中山大学(台湾)、ソウル市立大学(韓国)、ウエスタン・ミシガン大学(アメリカ)、ザルツブルク大学(オーストリア)及びサムラトランギ大学(インドネシア)と大学間協定締結に向けた最終調整に入っており、2015年度内に締結の予定です。

■海外協定校からの留学生をご紹介します！

(留学期間：平成27(2015)年9月～)

| 協定校 | 氏名 | 学習院での所属 | 留学期間 |
|------------------------|---|----------------------|------|
| 北京郵電大学(中国) | 毛彦人(モウ ゲンジン) | 人文科学研究科 日本語日文学専攻 | 1年間 |
| | 趙婧(チョウ セイ) | 人文科学研究科 日本語日文学専攻 | 1年間 |
| 東吳大学(台湾) | 張晏寧(チョウ エンネイ) | 政治学科 | 半年 |
| | 梁維寧(リョウ イネイ) | 日本語日文学科 | 半年 |
| | 余沛珮(ユ ベイペイ) | 心理学科 | 半年 |
| ニューサウスウェールズ大学(オーストラリア) | BUTLER, SAM WILLIAM (パトラ サム ウィリアム) | 政治学科 | 1年間 |
| マドック大学(オーストラリア) | LEONG, SHERYL WEI-XIN (リョン シェリル ウィーシン) | 日本語日文学科 | 半年 |
| エディンバラ大学(イギリス) | PHILLIPS, GABRIEL JOSEPH (フィリップス ガブリエル ジョゼフ) | 日本語日文学科 | 1年間 |
| オックスフォード・ブルックス大学(イギリス) | DOWDESWELL, SOPHIE ISOBEL (ダウデスウェール ソフィー イソベル) | 日本語日文学科 | 1年間 |
| イースト・アングリア大学(イギリス) | CORNES, BEATRICE ANNE (コーンズ ベアトリス アン) | 日本語日文学科 | 1年間 |
| | JONES, KIAH JASMIN (ジョーンズ キーア ジャズミン) | 日本語日文学科 | 1年間 |
| パリ第七大学(フランス) | RAYNAUD, MARIE EMILIE (レノー マリー エミリー) | 人文科学研究科 史学専攻 | 1年間 |
| | LESPINASSE, SYLVAIN PIERRE (レスピナス シルバン ピエル) | 人文科学研究科 身体表象文化学専攻 | 1年間 |
| ナポリ東洋大学(イタリア) | VOLPE, TOSCANO (ヴォルペ トスカノ) | 日本語日文学科 | 1年間 |
| アイスランド大学(アイスランド) | HERSTEINSSON, KARI (ヘルステインソン カウリ) | 日本語日文学科 | 1年間 |

○協定留学生パディを代表して

私は外国人に日本語を教える日本語教師に興味があるので、様々な国の人と交流を持つことができるパディに応募しました。この夏のヨーク大学英語研修(左ページ参照)の際に現地の学生が親切にしてくれたので、彼女たちのように学校でのサポートはもちろん、協定留学生と出かけることで、私自身も日本の文化を学んでいきたいです。

学内外を問わず、一緒にいろいろな経験をしましょう！

(日本語日文学科1年 倉持晴苗さん/趙婧さんのパディ)

■本学からの第2期派遣学生をご紹介します！

(留学期間：平成27(2015)年10月～翌年9月)

| 派遣先大学 | 派遣学生 |
|---------------------------|------------------------|
| 復旦大学(中国) | 史学科2年 久保 奏波子 |
| ノースカロライナ州立大学シャーロット校(アメリカ) | 政治学科2年 今井 瑠美 |
| オックスフォード・ブルックス大学(イギリス) | 政治学科2年 山野井 鞠 |
| エディンバラ大学(イギリス) | 史学科2年 小塩 健 |
| イースト・アングリア大学(イギリス) | 経営学科2年 大塚 萌々葉 |
| マンハイム大学(ドイツ) | ドイツ語圏文化学科4年 富樫 萌香 |
| マンハイム大学(ドイツ) | ドイツ語圏文化学科3年 矢澤 桃恵 |
| パイロイト大学(ドイツ) | 史学科3年 佐藤 駿太郎 |
| パイロイト大学(ドイツ) | ドイツ語圏文化学科2年 浅野 佳奈 |
| パリ第七大学(フランス) | フランス語圏文化学科4年 平山 詩子 |
| パリ第七大学(フランス) | フランス語圏文化学科4年 藤田 洋子 |
| リヨン第二大学(フランス) | フランス語圏文化学科3年 眞木 唯衣 |
| リヨン第二大学(フランス) | フランス語圏文化学科2年 齋藤 由佳里 |
| ポローニャ大学(イタリア) | 哲学科4年 市川 夏史 |
| 国立ナポリ東洋大学(イタリア) | 史学科3年 青木 アーサー 正太郎 |
| アイスランド大学(アイスランド) | 政治学科3年 四津 理 |
| アイスランド大学(アイスランド) | 史学科3年 廣原 大樹 |



■平成 27 年度 第 2 回留学フェア開催のお知らせ

国際交流センターでは、年 2 回、留学や国際交流に関心がある学生が気軽に話を聞き、相談が出来るよう、「留学フェア」を開催しています。今年度第 2 回は 10 月 22 日（木）～ 24 日（土）、26 日（月）の期間に開催予定です（24 日（土）は、オープンキャンパスとの同時開催）。

フェア期間中はお昼休みと 3 限の時間を利用して、留学経験者による留学相談、本学協定校からの留学生による協定校紹介、様々な言語で話す「チャットルーム」など、日替わりのプログラムを用意しています。留学に興味のある皆さんが自由に参加できる催しとなっていますのでお気軽に、多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

本年度第 1 回留学フェアは、6 月に実施しました。第 2 回フェアの詳細については、当センターホームページ、G-Port、及び掲示等で公示、ご紹介します。



■チャットルームについて

国際交流センターでは、興味のある外国語を実際にアウトプットすることを目的として、今年度より「チャットルーム」を開催しています。英語や中国語、韓国語など、少人数のグループに分かれてトピックに沿ったテーマトークをすることで、留学生を交えて、または日本人同士で「話す」ことの楽しさを実感するためのイベントです。

今後も毎月 1 回程度*開催しますので、どなたでも自由にご参加下さい（*長期休業期間・試験期間を除く）。



■平成 28 (2016) 年度第 2 期協定留学プログラム派遣学生募集

本年度の 10 月下旬、平成 28 (2016) 年度第 2 期協定留学プログラム（留学期間：2016 年 10 月～翌年 9 月／派遣先：ヨーロッパ・アジア・北米等）の募集を行います。募集要項等は国際交流センターホームページ、G-Port、及び掲示等で公示しますので、確認してください。

なお当センターにて、本プログラムにより派遣した先輩方の留学体験記を閲覧できますので、応募にあたってはそちらも参考にしてみてください。

■海外留学のための奨学金制度について

本学では、留学に伴う経済的負担を軽減し、少しでも多くの学生に留学を経験してもらうことを目的として、「学習院大学海外留学奨学金」という制度を設けています。

学習院大学海外留学奨学金（平成 28 年度）

応募条件：「留学願」が承認されている者、又は承認されることが見込まれる者

奨学金額：1 名につき 30 万円以内（給付）

募集人数：年 40 名程度（平成 27 年度採用実績 33 名）

募集時期：年 1 回

平成 28 年度に留学を開始する方を対象とした募集については、要項が出来次第、当センターホームページ、G-Port、及び掲示等で公示する予定です（平成 27 年度の募集は終了しました）。

なお、本奨学金を受給した先輩方の留学体験記（協定留学・協定外留学）が、当センターにて閲覧できます。

■TOEFL® / IELTS™ 受験の助成

応募条件：TOEFL® 又は IELTS™ を受験した者

助成金額：1 名につき 1 万円以内（給付）

募集人数：50 名以内（平成 27 年度第 1 回分採用実績 17 名）

募集時期：年 2 回（6 月、12 月）

■大学院学生の国外における研究発表援助

応募条件：国外における研究集会等で発表を行う大学院生（共同発表を含む）

奨学金額：1 名につき 10 万円以内（給付）

募集人数：平成 27 年度 45 名程度（平成 26 年度採用実績 19 名）

募集時期：年 1 回（現在、募集中）

*募集内容や応募条件等については、当センターホームページ等で確認してください

■学習院大学海外短期語学研修奨学金

（今年度分の募集は 10 月 2 日（金）に締め切りました）

*詳細については当センターホームページ等でご確認ください。

News letter

October 1
2015
Vol.36

発行日 / 2015 年 10 月 1 日

編集・発行 / 学習院大学国際交流センター

〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1

TEL.03-5992-1024 FAX.03-5992-1025

<http://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/>

（「学習院 CIE」などで検索してもヒットします）

<https://www.facebook.com/cie.gakushuin.ac.jp>

★表紙の写真 / 馬 吳穎（人文科学研究科日本語日本文学専攻博士後期課程）

★掲載された学生の学科・学年は、平成 27 年度当時のものです。

【編集後記】

本号では、「夏季休業期間中の国際交流イベント紹介」を冒頭で特集し、日本人ボランティア学生の活動、活躍の様子をご紹介しました。長期休業中、海外で行う短期語学研修へ参加する以外にも、ホストファミリーを引き受けたり、短期日本語研修で海外から訪れる留学生をボランティアとしてサポートしたり、日本国内、大学内でもできる交流活動、語学力ブラッシュアップの機会はたくさんあります。ぜひ活用してください。国際交流センターではこれからも、皆さんの「もっと視野を広げたい！留学生と話したい！外国語上達のきっかけがほしい！いつかは海外へ留学したい！！」といった気持ちを後押しする場を提供していきます。

【平成 27 年度国際交流センター運営委員】

所 長 秋山 隆彦（理学部）
運営委員 小塚 荘一郎（法学部）
〃 森田 道也（経済学部）
〃 金田 智子（文学部）
〃 高橋 利宏（理学部）
〃 荒川 一郎（副学長）
〃 常岡 孝好（学生センター所長）
〃 宮澤 文玄（国際交流センター課長）